

平成 23 年度

信州大学山岳科学総合研究所・市立大町山岳博物館 連携企画展

# 山岳を科学する2011

—その最前線—



**会 期** ● 平成23年4月23日(土)～6月26日(日)

**開館時間** ● 午前9時から午後5時

**休 館 日** ● 5月2日をのぞく月曜日

**入 館 料** ● 大人400円 高校生300円 小・中学生200円

(30名様以上の団体は各50円割引) ※常設展示と共通 その他の各種割引についてはお問い合わせください

**主催** 信州大学山岳科学総合研究所・市立大町山岳博物館

平成 23 年度

信州大学山岳科学総合研究所・市立大町山岳博物館 連携企画展

# 山岳を科学する2011 —その最前線—

日本で唯一の「山岳科学」を研究する学際的な組織として、2002年に発足した信州大学山岳科学総合研究所は、人文・理学・医学をはじめとして6つの部門からなり、90名を超える多くの研究者による最先端の研究が進められています。

今回の企画展では、60年目という節目の年を迎える大町山岳博物館と研究所が連携し、最新の「山岳科学」の成果を紹介する様々な展示と会期中に4回の講演会を開催します。



上高地の生い立ちを探るボーリング調査



詳細な調査に基づいて再生された徳本峠小屋

## 展示の内容

- 鷹の目と蟻の目で森を見る
- 雪が語る山の環境
- 上高地の生い立ちを探る
- アリの巣にいそろうする昆虫
- 水生昆虫のすみわけとDNA
- 南北アルプスの稜線とお花畑の蝶
- 山のタテモノをはかる
- 登山と体カーインターバル速歩で登山力をアップ

## 会期中の催しもの

### オープニングセレモニーと講演会

日時 平成23年4月23日(土) 午前9時～11時  
 会場 講堂 (山岳博物館1階)  
 講演会の講師と内容  
 鈴木啓助 (信州大学山岳科学総合研究所 教授)  
 「雪が語る山の環境」

### 講演とミュージアムトーク●1

日時 平成23年5月5日(木祝) 午後2時～4時  
 会場 講堂と特別展示室 (山岳博物館1階)  
 内容 原山 智 (信州大学山岳科学総合研究所・教授)  
 「北アルプス誕生の謎をさぐる」

### 講演とミュージアムトーク●2

日時 平成23年5月22日(日) 午後2時～4時  
 会場 講堂と特別展示室 (山岳博物館1階)  
 内容 東城幸治 (信州大学山岳科学総合研究所・助教)  
 「水生昆虫のすみわけとDNA」

### 講演とミュージアムトーク●3

日時 平成23年6月25日(土) 午後2時～4時  
 会場 講堂と特別展示室 (山岳博物館1階)  
 内容 能勢 博 (信州大学山岳科学総合研究所・教授)  
 「登山と体カーインターバル速歩で登山力をアップ」

\*いずれも無料。申し込みも不要です。

## お問い合わせ

# 市立大町山岳博物館

〒398-0002 長野県大町市大町8056-1

TEL : 0261-22-0211 FAX : 0261-21-2133

E-mail : sanpaku@city.omachi.nagano.jp

URL : <http://www.city.omachi.nagano.jp/sanpaku/>

【交通案内】 JR大系線 信濃大町駅下車徒歩25分、タクシー5分  
 車 長野自動車道豊科ICより40分 無料駐車場あり



このチラシは再生紙を使用し、石油溶剤の代わりに大豆油を使用した大豆インキで印刷しています。